

中学部だより



【教育目標】自ら学び、仲間とともに志の実現を目指して挑戦する子どもの育成
自律・協働・創造

◎ 1 学期終業式

7月18日（金）、1 学期終業式を小学部 1 年生から中学部 9 年生が一斉に体育館アリーナに集まって行いました。

校長として、1 学期を振り返って、児童会・生徒会が中心となってあいさつを心がけて実行していたことを褒め、今後も続けていくことを願うと伝えました。また、夏休みは計画をもって過ごしてほしいことを伝えました。例えば、「勉強」や日頃できない家庭での「仕事」を行うことや規則的な生活を送ることなどです。最後に、命の大切さについてです。危険なところには近づかない。危険と察したときには、周囲の人に大声で助けを求める必要性について話しました。2 学期の始業式では、小学部・中学部の全員が元気な姿で会えることを期待しています。

保護者の皆様におかれまして、4 月から 1 学期、本校の教育に対してご理解、ご支援をいただきありがとうございました。夏休みの期間、家庭で過ごす時間が増えますが、よろしくお願いたします。幸袋校は、平日の学校閉庁日（8 月 12 日～15 日）を除いて、開いていますので、何かありましたらご連絡をください。

◎ 被爆者体験伝承講話

7月1日（火）に豊嶋喜久子氏をお招きして、被爆者体験伝承を行っていただきました。豊嶋さんの親族の方が、広島に原爆を落とされた際に被災し、原爆当日やその後の原爆症とみられる急性症状で 13 人以上の方がなくなったこと。原爆投下後、厳島の海岸に、被災されて亡くなった多くのご遺体が漂流してきたこと。厳島神社は、神の国と言われて、島にはご先祖のお墓がない。広島県の本島の海岸に厳島の人のお墓を作っている。そのような経過もあり、亡くなったご遺体が厳島に流されてきたときには、島の住民の方は、対応に苦慮されていたという話をされました。また、広島市の平和公園には、「安らかに眠ってください。過ちは繰り返しませんから」と碑文が刻まれ、埴輪（はにわ）型の家の形になっている。そのアーチは、亡くなった慰霊者の方を雨・風から守るという意味でつくられていること。現在、生きておられる親族のひろこおばさんは、戦争や核兵器のことを考えると、今でも当時のことを思い出し、後頭部がモヤモヤしたり、気分がすぐれなくなったりする。でも、原爆投下直後に亡くなった親族やその後後遺症で苦しんで亡くなった親族の分も含めて生きていくしかない強く思っていることなどを話されました。

講師の豊嶋さんは、「もし、みなさんの家族が一瞬で消えたとしたらどうなるか想像をし、今日の感想を伝え合ってください。人類と核兵器は共存できません。事実を知って、考え、理想的な方法を探してほしい。そして、文化・文明の豊かさをあなた方の世代で分かち合ってください。相手側の立場のことを考え、地球上の平和や命を考えませんか」という強いメッセージをいただきました。この被爆者体験講話を受けて、8 月 6 日の平和学習で、平和や命の尊さについて、より深く学んでいきたいと思いました。豊嶋さん、貴重なお話をありがとうございました。



【豊嶋氏にお礼を述べている生徒】



【広島平和公園 埴輪型のアーチ】

◎ 立志式

7月4日（金）に9年生による立志式を行いました。目的は、進路実現に向けて本格的な取組が始まろうとする時期に、（生徒が）現在の自己を見つめ将来への志を立てることで、これからの生活の指針をもつとともに自分を支えてくれる多くの人の存在に気づき、志の実現を目指すことでした。

志を決めた理由、志の実現のために勉強や人とのコミュニケーション、思いやりなど積極的に取り組むこと、自分の長所を生かし、短所を補うこと、支えてもらっている周りの人に感謝することを述べていました。

真剣に考えた内容を伝える姿、友達の話をも真剣に受け止める場の雰囲気を感じ、心が温まる時間でした。残りの中学校生活を充実したものにしてください。



【立志式の場面】

◎ ブクロンピック

朝の10分間の帯学習の時間を活用して、学級対抗学カクラスマッチを行いました。1学期は、社会科で行いました。目的は、社会科の基礎・基本の学習内容の定着です。50問の基礎問題をプレテストとして行い、1週間後に再度同じ問題を解いて、学級間で競う取組です。なお、プレテストと事後テストの点数の変容を大切に、個人の伸び幅や取組過程も今後に活かすようにしています。満点者は、学年通信で紹介したり、表彰をしたりしています。

ブクロンピック（社会科）＜7年生＞			
701	プレテスト 6月23日（月）	ブクロンピック本番 7月7日（月）	
	学級目標（平均）点	学級目標（平均）点	
702	結果（平均）点	結果（平均）点	
	学級目標（平均）点	学級目標（平均）点	
	結果（平均）点	結果（平均）点	

【ブクロンピック廊下掲示物】

◎ 9年生の性教育の講演会

7月15日（火）に9年生を対象にした性教育講演会を実施しました。助産院「心愛」の助産師、伊藤香織氏を招いての講演でした。講演の中で、人のプライベートゾーン（口、胸、性器、お尻）は「見せない」「触らせない」「写真を撮らない」「写真を撮らせない」ことが大切であること。もしプライベートゾーンを見られたり、触られたりするときには、No（止めてと言う）、Go（すぐに逃げる）、Tell（大人に言う）の「ノー、ゴー、テル」が大切であることも伝えられました。女子の体を知ってほしいこと。男子の体を知ってほしいこと、性感染症について知ってほしいことなど、プレゼンや模型、実験を通して助産師の視点から分かりやすく教えていただきました。



【伊藤助産師による講話場面】

最後に、「性教育が特別なことではなく、日常のあたり前になりますように」という願いを生徒に伝えていただきました。性について悩みや好奇心など揺れ動く夏休み前のこの時期に、貴重な講話を聞いてよかったですと思います。伊藤先生、ありがとうございました。

○7月・8月・9月の主な行事予定について

日	曜	行事	日	曜	行事
7/18	金	1学期終業式、安全の日	8/6	水	出校日
19	土	筑総：陸上、バレー	12	火	学校閉庁日（～15日）
20	日	筑総：陸上備、	23	土	嘉穂東高校体験入学 9:00～12:00
21	月	海の日、嘉穂体験入学	25	月	出校日（～27日）
22	火	三者面談期間（～8月5日）	30	土	嘉穂理数科体験入学 9:00～12:30
27	日	県総：陸上、吹奏楽コンクール	9/1	月	2学期始業式
28	月	県総：陸上、バレー	2	火	給食開始
30	水	県総：バレー、志耕館体験入学	8	月	夏課題テスト